

# 穴見陽一 FAX通信

## 「北朝鮮の核武装がもたらす未来」

朝鮮半島と日本列島が非核化していることが、東アジアの安全保障上の安定を維持してきた。今、北朝鮮が核武装を整えようとしている。期限は数ヶ月しか残されていない。北朝鮮の核武装が整ってしまえば、もはやアメリカは北朝鮮への外交上、軍事上の選択肢を殆ど失ってしまう。そうなれば韓国は北朝鮮への対抗上、核武装せざるを得なくなる。短期的にはアメリカの潜水艦等による核武装に頼らざるを得ないだろう。そうしなければ、韓国は北朝鮮に屈服し、併合を余儀なくされるからだ。

しかし、アメリカによって韓国が核武装すると、一気に緊迫するのが、中国とロシアだろう。喉元にアメリカの核爆弾が持ち込まれる事になるからだ。それを恐れるあまりに当然国際社会に対し韓

国の核武装反対の大抗議活動を展開するだろう。北朝鮮は米韓にとっても中口にとっても最悪の選択を迫っているのだ。北朝鮮が自発的に核放棄しない限り、どんな選択肢も朝鮮半島での大戦争に通じている。米韓中口そして日本の、誰も望まない戦争にだ。

金正恩にとっても、核の自発的放棄をしなければ、確実に金正恩本人はじめ、一族即党の生命は確実に奪われる、最悪の道になるだろうに。彼はこのチキンレースで、何をしようとしているのか？しかし今回の事態の主導権を握っているのは確実に金正恩だ。日米韓中口とも彼に引きずり回されている(その中でもロシアは最も蚊帳の外近くに居るが)。金正恩以外にこの事態を平和裡に收拾する手段を持ち合わせていない。

唯一の次善の策が、中国とロシアとの裏合意の下に行われるアメリカの北朝鮮への限定攻撃だろう。とは言え北朝鮮政府が壊滅する迄行われず、中国もロシアも参戦するだろう。そして戦後の北朝鮮は中国の信託統治となり、非核化されるだろう。ロシアは幾ばくかの権益を手に入れるだろう。残念ながら、統一朝鮮は実現しない。北朝鮮は無くてはならぬ米中口の緩衝地帯だからだ。しかし北朝鮮政府が消滅すれば、朝鮮戦争は長い休戦を終え、終結するかもしれない。北朝鮮新政府は中国の信託統治を経て中国の傀儡政府が樹立されるだろうからだ。旧政府と韓国政府との戦争は旧政府の消滅によって消える。中国も新政府と韓国政府との平和条約の締結を望むだろうから。

朝鮮半島に平和がもたら

されれば、アメリカは急速に朝鮮半島への興味を失い、在韓米軍も段階的に撤退するだろう。それと同時に在日米軍の重要性は高まる。日本はアメリカが強国であり続ける間は、太平洋からインド洋に至る作戦行動の前線基地であり続けざるを得ないのだ。その時も日本の軍事的役割は今と変わらない。専守防衛と北太平洋の制海権と制空権を維持する事さえ出来ていれば、米軍の機動打撃力を維持出来るからだ。

朝鮮半島動乱は恐らく避けられないが、それは比較的短期に終結し、その後はまたより強化された日米同盟が太平洋とインド洋の平和を守るので。

Facebookでも活動報告を行っています。(Facebook アドレス) <https://www.facebook.com/anamiyoichi>

皆様のご意見をお聞かせください! お待ちしています。

あ な み よ う い ち

衆議院議員

# 穴見陽一

後援会  
事務所



〒870-1133 大分市大字宮崎867-18 TEL.097-567-1319 FAX.097-567-2010

<http://www.anamin.net> E-mail:info@anamin.net